

令和4年度 須田小学校だより 令和5年2月14日(火)



須田小学校は、令和4年10月に創立150周年を迎えました。



# 須田っ子 第29号

学校教育目標「進んで心やからだをすこやかにする子」SA・SU・GA・DA

## 学習参観ありがとうございました

校長

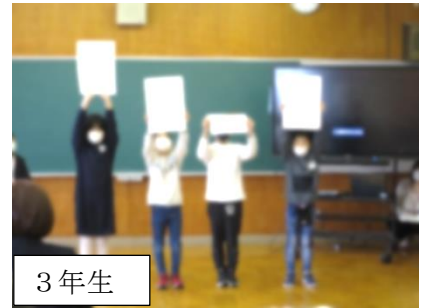
今年度最後の学習参観となりました。足元の悪い中、多数の方々から参観いただきましてありがとうございました。4月、9月、11月の参観と比べて、お子さんの成長の姿を見ることができたのではないかと思います。今年度も残りわずかとなりましたが、進級、進学に向け、さらに子供たちが成長できるように学習や活動を進めていきたいと思ひます。



1年生



2年生



3年生



4年生

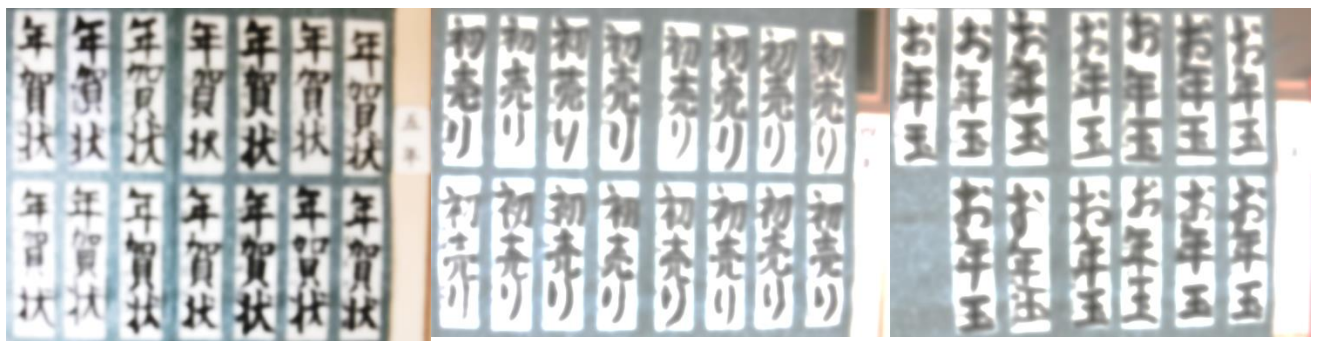


5年生



6年生

- 1年生 国語「ことばをあつめよう」集めた言葉をつなげて文を作りました。
- 2年生 生活「わたし たんけん」2年生で頑張ったことを発表しました。
- 3年生 総合「発表会」国語の詩や総合で学習したことを劇やクイズ、紙芝居などで発表しました。
- 4年生 道徳「和子のうそ」うその善悪だけでなく、うそをついたことでつらい気持ちになったことについても考えました。
- 5年生 算数「割合」オクリンクを使って円グラフや帯グラフで割合を表しました。
- 6年生 総合「六年間の学び発表・須田の未来プレゼンテーション」  
学習したことクイズと須田の未来についてプレゼンしたり、実際に行ったりしました。





校内書き初め・版画展の様子



## 学校評価について

令和4年度 須田小学校 グランドデザイン

「子供の持ち味を最大限に生かす」学校づくりを目標とする  
 <重点目標>  
 ◇ 思い合う雰囲気の中で、学習・学校生活を楽しむ子  
 ◇ 主体的に学習に取り組み、学ぶことを身に付け、それを活用する子  
 ◇ 忘れずとも分け隔てなく話し、関係を築ける子  
 ◇ 自分の体をよく知り、逞んで健康づくりをする子  
 ◇ 地域や県立体育館、中学校との連携と創生(150周年に向けた取組の推進)

学校生活は楽しいと答える児童の割合 80%以上 (肯定的回答 100%)  
 子供が学校生活を楽しみにしていると答える保護者の割合 60%以上 (肯定的回答 100%)

**健やかな体づくり**  
 児童が健康で元気に育つ授業の実施率 80%以上 (肯定的回答 100%)  
 家に帰ってから、寝るまでの時間を上手に使っている児童の割合 80%以上 (肯定的回答 100%)  
 学年・学年を超えて、様々な活動に取り組んでいる児童の割合 80%以上 (肯定的回答 100%)

**知能のある学び**  
 児童が「学び」を通して、自ら学ぶ意欲をもち、主体的に学ぶ授業の実施率 80%以上 (肯定的回答 100%)  
 児童が「学び」を通して、自ら学ぶ意欲をもち、主体的に学ぶ授業の実施率 80%以上 (肯定的回答 100%)

**教科で必要な資質・能力の育成**  
 学習指導要領の「読解力」「思考力、判断力、表現力等」の育成に資する授業の実施率 80%以上 (肯定的回答 100%)  
 「読」(どうしたら解けるのか、考えられるのかなど)を継続した授業<すべての子供たちが学び、成長が実感できる授業>  
 ・授業の初めての提示  
 ・聞き合う関係づくりを生み出す書簡形式に、「読解」「思考」「判断」の育成を目的に、課題の提示で考えをまとめる活動  
 ・単元テスト等での振り返り活動  
 ・ICTの積極的な活用(効果的な学習にも)

**活用力の育成**  
 活用する力の育成を進め、  
 ・教科書の課題を活用した発展課題  
 ・課題の提示で考えをまとめる活動  
 ・課題を明確にしていくつかの選択肢から選択する活動  
 ・学習指導要領の「思考力、判断力、表現力等」を確実に指導

**地域を愛する心の育成**  
 「ふるさと・郷土」のよさを知り、愛し、誇り、役に立つことをめざす学習を進め、各教科学習で学んだことを生かして発展させる学習を全学年で実施  
 ・「ふるさと・須田」学習(須田小科)  
 ・地域福祉活動  
 ・地域連携活動

**「ひと・もの・こと」の理解の深め**  
 ・「ひと」の理解の深め  
 ・「もの」の理解の深め  
 ・「こと」の理解の深め

**安全を守る教育活動**  
 ・食育活動  
 ・防災活動  
 ・交通安全教育  
 ・不審者対応  
 ・自然災害対応  
 ・感染症対応  
 ・新着コロナウイルス感染症への対応(新しい生活様式の実践)

学校生活は楽しいと答える児童の割合 80%以上 (肯定的回答を 100%)

子供が学校生活を楽しみにしていると答える保護者の割合 60%以上 (肯定的回答を 100%)

楽しいと答えた児童の割合 (1学期→2学期)  
 はいと答えた割合 60.3%→60.6%  
 肯定的回答 93.2%→95.8%  
 楽しみにしていると答えた保護者の割合  
 はいと答えた割合 46.6%→45.6%  
 肯定的回答 97.3%→95.6%

授業が楽しく分かりやすいと答える児童の割合 80%以上 (肯定的回答を 100%)  
 テストや出された課題に対して、自分の考えや答えを書いていると答える児童の割合 80%以上 (肯定的回答を 100%)

楽しいと答えた児童の割合 (1学期→2学期)  
 はいと答えた割合 56.2%→53.5%  
 肯定的回答 95.9%→97.2%  
 書いていると答えた児童の割合  
 はいと答えた割合 69.9%→74.6%  
 肯定的回答 97.3%→97.2%

体育の授業が好きと答える児童の割合 80%以上 (肯定的回答を 100%)  
 家に帰ってから、寝るまでの時間を上手に使っていると答える児童の割合 80%以上 (肯定的回答を 100%)

好きと答えた児童の割合 (1学期→2学期)  
 はいと答えた割合 71.2%→62.0%  
 肯定的回答 91.8%→88.7%  
 上手に使っていると答えた児童の割合  
 はいと答えた割合 46.6%→52.1%  
 肯定的回答 86.3%→87.3%

今年度は、かなり高めの数値目標を設定しました。須田小学校の子供たちは、肯定的回答80%以上という従来の数値目標では十分達成できている状況なので、はっきり「はい」と回答する割合と「まあ」まで入れた肯定的回答の割合で設定しました。そして、「あまり」や「いいえ」などの否定的な回答をする子に注目し、その子供たちが少しでも肯定的な回答の方向に答えてもらえるように取組を進めてきました。数値目標は達成できませんでしたが、今後もこの方向で取組を進め、「子供の持ち味を最大限に生かす」学校づくりを目指していきます。

## 学校保健委員会について(報告)

2月1日(水)、学校保健委員会を開催しました。この会は、子供たちの健康づくり・体力向上・食育等について、学校・家庭・地域で話し合いを行うものですが、今年度は、新型コロナウイルスの感染予防の観点から、学校保健委員会を学習参観後に放送で実施しました。保護者の方々から、家庭での様子や活動へのご意見、ご感想をいただきました。

### 子供たちの様子

#### 体力向上

- ・体力テストで、総合判定A評価の児童は全体の約20%で、前年度との比較で明らかな体力向上が認められた児童の割合は59%だった。
- ・種目別では、「長座体前屈」「立ち幅跳び」で顕著な向上が見られた。
- ・児童アンケートでは、97.2%の児童が、体育でできるようになったことがあると回答した。

#### 食生活

- ・給食の全校の残量は平均して2%以下だった。
- ・苦手なものもしっかりと食べようとする姿勢が多く見られた。
- ・黙食の実施により、味わって食べようとする姿や、食事時の姿勢の改善が見られた。
- ・一方で、会食を通しての食事マナー等が身に付きにくい現状にあった。

#### 生活習慣(元気アップ週間)

- ・いずれの学年も75%以上を達成している。
- ・就寝時刻やメディア時間の達成度は、減少する学年がいくつかあった。
- ・1回目に達成できなかったが、2回目に達成できるようになった児童が数名いた。
- ・金曜や土、日曜日になると就寝時刻やメディア時間が達成できない児童も見られた。

### 学校医のご指導

#### メディア時間達成度に関して

強調期間中は全学年で達成度が75%以上であり、全体的に良好な結果と思われる。特に6年生は達成度100%であった。この学年は昨年度も達成度100%であり、各自の意識が高いものと思われる。2年から5年生では2学期の達成度が低下している。継続して達成できるよう、努力が必要と思われる。

#### 就寝時間達成度に関して

2, 5, 6年生は達成度100%であり、評価に値する。昨年他の学年に比べて達成度の低かった5年生で100%となったのは努力の結果と思われる。睡眠時間は発達にも影響があるため、元気アップ週間だけではなく習慣化することが重要である。

### 保護者の方々からのご意見、ご感想

- ・タグラグビーやボッチャは普段なかなか経験することができないスポーツだと思うのでとてもよかったです。子供もとても楽しかったと話をしていました。体を動かすことは、健康に良いと思うので、今後もいろいろなスポーツに触れる機会があればありがたいです。
- ・就寝時間やメディアの時間の管理が以前より良くなってきています。「元気アップ週間」をすることで、時間管理をする意識ができてきていると思います。
- ・学年が上がるにつれ、生活習慣やメディア時間などが乱れがちです。個人に任せてしまう場面もありますが、家庭内でルールを決め、自分で判断して実行できるよう話していきたいと思っています。

これらのご意見、ご指導を踏まえ、今後の教育活動に活かしていきたいと思っています。

## 冬鳥越スキーガーデンで自然体験

2月7日(火)に、1, 2年生が冬鳥越スキーガーデンでソリ遊びなどをしてきました。当日は大変よい天気になり、思う存分ソリ滑りを楽しみました。



冬鳥越スキーガーデンでの様子 みんなで一緒に滑っています。

## 七谷小学校3年生とオンラインで交流

2月8日(水)に、3年生は、七谷小学校の3年生と総合で学習したことを発表し合いました。オンラインでつないで、須田小学校は梨のこについて、七谷小学校は山菜やきのこ、自然薯のこについて発表しました。オンラインでは、ありましたが、同じ加茂市に住む3年生同士。最後はテレビに近付き、別れを惜しんでいました。



3年生の発表の様子



七谷小の発表を聞いている様子



オンラインでしたが、仲良くなりました

1月27日に開催された新型コロナウイルス感染症対策本部において、「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けの変更等に関する対応方針について」が決定され、新型コロナウイルス感染症について、5月8日から「新型インフルエンザ等感染症」に該当しないものとし、5類感染症に位置付けることとなりました。

また、2月10日に開催された新型コロナウイルス感染症対策本部においては、「マスク着用の考え方の見直し等について」が決定され、その中において、「4月1日より前に実施される卒業式におけるマスクの着用については、卒業式の教育的意義を考慮し、児童生徒等はマスクを着用せず出席することを基本」となりました。

4月からの新学期に向けての対応は、今後示すこととし、卒業証書授与式については、以下のように対応しますので、よろしくお願いいたします。

- ①卒業生は、マスクを外して、式に参加する。
- ②職員、来賓、保護者は、常時マスクを着用する。
- ③在校生は、「門出の言葉」のときは、基本マスクを外す。

今後の感染状況によって対応を変更する場合は、改めてメールや手紙などでお知らせをします。

2月28日(火)の六送会については、基本的にはマスクを着用し、人と人の間隔がとれるなど感染対策ができる場面ではマスクを外してもよいということにしようと思います。なお、今年度も会を直接参観できるのは6年生の保護者のみとさせていただきます。六送会の様子については、オンラインと録画で配信します。(後日メールでお知らせします。)